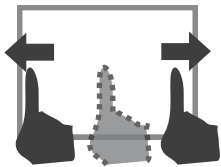


1 コンテンツ画面

現在選択中のコンテンツが表示される画面です。起動時は、プレイリストの先頭のコンテンツが表示されます。

Swipe



コンテンツ画面を右にスワイプすると次のコンテンツを、左にスワイプすると前のコンテンツを表示します。

Pinch in/out

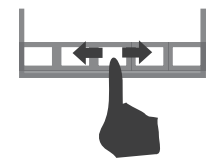


コンテンツ画面をピンチすると、コンテンツを拡大・縮小します。

2 プレイリスト

配信中のコンテンツ一覧のサムネイルが表示される画面です。スワイプ・パンでプレイリストをスクロールします。

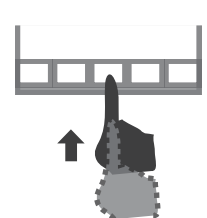
Swipe・Pan



サムネイルをタップすると、そのコンテンツが表示されます。⑥は裏面を参照してください。

3 メニューバー

Swipe



メニューバーは、端末の下部から上方向にスワイプすることで表示することができます。

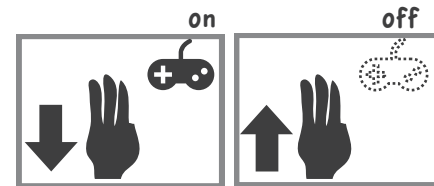
5 操作アイコン

操作アイコンは、操作モード (Operation) が ON の時に表示されます。

操作アイコンが表示されている時にコンテンツを操作すると、👤 になっている他の Wisdom Web Attendant のコンテンツ画面も同期します。例えば、操作者がページをめくると、👤 の他者の画面も同期します。

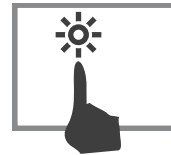
操作モードを ON にするには、コンテンツ画面を 3 本指で下向きにスワイプします。OFF にするには、上向きにスワイプします。

Swipe



4 ポインタ

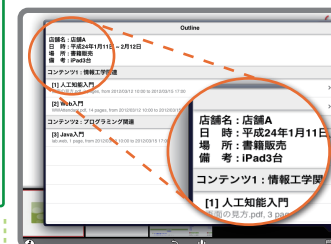
Longpress



コンテンツ画面をロングプレス (長押し) すると、ポインタが表示されます。そのまま指を動かすことで、ポインタが動きます。

他者の Wisdom Web Attendant にも同じコンテンツの同じ場所にポインタが表示されます。

レジューメボタン



レジューメを表示するためのボタンです。上図は、レジューメ定義用の agenda.txt がサーバーに登録されている場合 (裏面参照) に表示されます。下図は、デフォルトの表示例です。



ヒントボタン ⓘ

操作するためのジェスチャーの簡単な説明を表示するボタンです。

戻るボタン ↶

最後に選んだコンテンツに戻るためのボタンです。

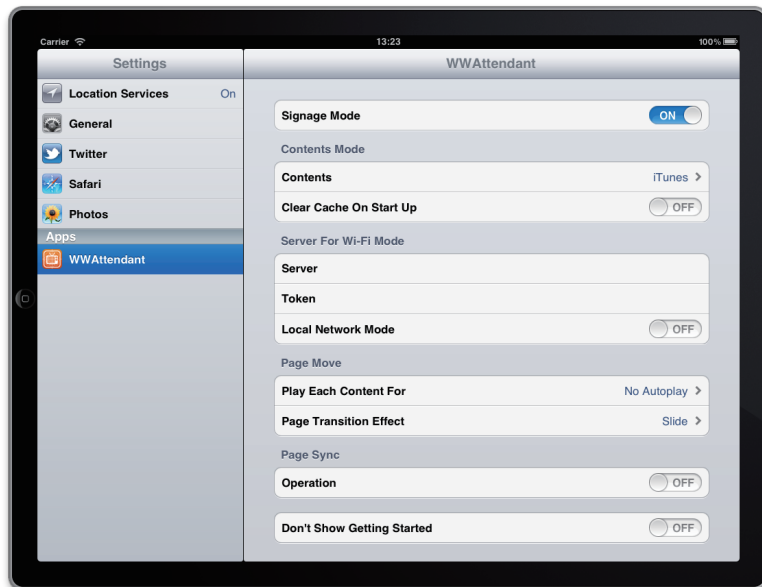
同期ボタン 👤 👤

同期モードと非同期モードを切り替えるボタンです。

👤 同期モードです。操作者の画面と同期します。

👤 非同期モードです。操作者の画面と同期しません。

初期設定について



Signage Mode

ON にするとメニューバーを表示しません。表面⑥のボタンでも切り替えが可能です。このボタンを出すにはプレイリストを2本指で右スワイプします。

Contents

コンテンツの取得先を Wi-Fi, Album, iTunes から指定できます。

Clear Cache On Start Up

ON にすると起動時にキャッシュ消去のためのアラートを表示します。

Server

Wi-Fi 利用時のコンテンツのサーバーを指定する入力欄です。

Token

サーバーで定義したトークンの入力欄です。

Local Network Mode

ON にするとキャッシュしたコンテンツをオフラインで操作・閲覧できます。ON でも操作モードを利用可能です。

Play Each Content For

コンテンツを自動再生する時の間隔時間を指定できます。

Page Transition Effect

コンテンツを切り替える時のアニメーションを選択できます。

Operation

操作モードのスイッチです。

Don't Show Getting Started

OFF にするとヒント (ジェスチャーの簡単な説明) が表示されなくなります。

レジユメの作り方

agenda.txt ファイルをサーバーに登録することで、レジユメを表示できます。また、agenda.txt には、表示スケジュールを記述することもできます。Wisdom Web Attendant は agenda.txt に記述された表示スケジュールに従ってコンテンツを自動表示可能です。

agenda.txt 例

```
店舗名：店舗 A
日時：平成24年1月1日~2月12日
場所：書籍販売
備考：iPad3台
---
▶ コンテンツ 1：情報工学関連
▶ {1} [01/01 10:00] [02/02 17:00] 人工知能入門
▶ {2} [02/03] [02/07] Web 入門
▶ コンテンツ 2：プログラミング関連
▶ {3} [02/04 10:00] [02/12] Java 入門
```

「---」より上は自由記述欄です。「---」の下にスケジュールを記述していきます。「▶」のマークのある行はコンテンツのタイトルになります。「▶」のマークのある行には、「{ }」でコンテンツへのリンク (資料番号 /File 名) を指定できます。また、コンテンツの表示スケジュールも指定可能です。この、スケジュール記述方法は下記のように2通りあります。開始・終了日時を設定する方法と期間を設定する方法です。

開始・終了日時を設定する方法

{ 資料番号 /File 名 } [開始日時] [終了日時]

```
{1} [01/01 10:00] [02/02 17:00]
{2} [02/03] [02/07]
{3} [02/04 10:00] [02/12]
```

コンテンツの表示開始日時と終了日時を指定します。コンテンツは [開始日時] に表示を開始し、[終了日時] で表示を停止します。

期間を設定する方法

{ 資料番号 /File 名 } [期間] [時間範囲]

```
{1} [01/01-12/31][9:00-17:00]
{2} [01/01-12/31][ ]
{3} [ ][9:00-17:00]
```

コンテンツの表示期間と時間範囲を指定します。[期間] はコンテンツを表示したい日付です。[時間範囲] は、指定日の中でコンテンツを表示する時間帯です。

※ 日付、時間は一部省略して記述することができます。